



# とよろうつうしん

兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校  
令和4年度  
学校通信 卒業記念号  
令和5年3月16日発行



ご卒業おめでとうございます



校長 森山 剛

幼稚部、小学部、中学部の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業する皆さんを送り出すことは、寂しい思いもありますが、本校の卒業生として送り出せることは、とてもありがたいことでもあると思っています。

4月からの1年間、一緒に学校生活を送りましたが、昨年度に続いて、コロナウイルスの状況を見ながらの、不自由な生活でした。中でも、今年度は修学旅行をはじめとする宿泊行事や運動会、とよちようニコニコデイ等の大きな行事を実施することができました。行事のたびに、皆さんがハードルを飛び越え、一皮剥ける姿を見せてくれました。まさに、卒業に値するがんばりでした。

6人の卒業生は、4月からそれぞれの道を進むこととなりますが、もしも迷ったり困ったりしたときは、いつでも本校に相談してください。ここは、皆さんの母校です。卒業生の輝く未来に栄光あれ!胸を張ってがんばれ!

## 中学部

今年度は、中学1年生4名、中学3年生1名の計5名で中学部がスタートしました。「ONE STEP～未来へ第一歩～」をテーマに、思春期の自分や友だちと向き合い、認め合うことができるような学部を目指しました。自然体験活動では、生野銀山、ヨーデルの森、植村直己冒険館に行き、自分たちで観光ルートを決めたり、ボルダリングに挑戦できたりして、自信ができました。大学や江原河畔劇場のワークショップでは、プロの表現に触れる中で、自分の中の新たな表現方法を引き出すことができました。運動会やとよちようニコニコデイでは、体調不良等で学校をお休みしている生徒も演技の曲を決めたり、5人で一つの星を描いたTシャツを作ったりし、絆を感じながら演技や発表をすることができました。また、休み時間になると、自然とお互いが集まり、遊んだり話したりお手紙を書いたりしていました。5人の少ない学部だからこそ、より生徒たちはお互いを意識し、認め合うことができるようになりました。

そして、、、3学期には、3年生は高等部入学選考がありました。3年生の先輩が進路について向き合う姿を1年生も間近で応援し、見事合格したことを知り、一緒になって喜ぶことができました。

この1年間、学校のリーダーとして活躍してくれた3年生・・・。

ご卒業おめでとうございます!3年生のその笑顔と優しさは、さらにこの世界を輝かせます!これからもご活躍をお祈りしています。

そして、1年生は2年生へ、、、学校の最高学年になります。新入生への良いお手本になってくれることでしょう。さらに成長を期待します。



※裏面へ



## 寄宿舎



コロナ禍での寄宿舎生活も3年となりました。感染対策に留意しながら、内容を工夫して行事を行いました。その中で今年度は「買い物おやつタイム」を4回行いました。舎生は回を重ねるごとにステップアップする内容に取り組み、経験を重ねることで着実に力をつけていきました。

### 1 2 にしがき&アイティ

1回目は徒歩でにしがきへ行き、おやつを買いました。2回目はコバスに乗ってアイティに行き、好きなおやつと寄宿舎で必要な物を買ひ、セルフレジにも挑戦しました。慣れていないレジにドキドキしたようですが、良い経験になりました。



### 3 ルートを考えました！

3回目はコープまでの行き帰りの方法を自分たちで考えました。おやつを食べる時間や買い物をする時間を確保するために、バスでどんなルートはどう乗り継ぐか、途中歩いた方が良いかなど、それぞれで考えました。当日は、計画通りコープに行き、全員無事に帰ってくる事ができました。



### 4 手話が通じないときは？

4回目は手話経験のない店員さんとコミュニケーションを図る方法を考えました。事前学習で電子メモパッドや、スピーカーを使う方法を考え、寄宿舎内のコンビニ『Syamily Mart』で買い物をしました。自分で考えた方法が実際に使えるかどうかを考える良い機会になりました。



## 厨房より



今年度も1年間ありがとうございました。給食を通じて、食べることの大切さ、栄養面の大切さなどを知ってもらえればと思い、厨房一同取り組んできました。

食育の取り組みとして、幼児児童生徒のみなさんが育ててくれた野菜を使ったメニューで、7月に「じゃがいもにいさんのスペシャルカレー」、10月に「さつまいもねえさんオススメ！さつまいもごはん」、12月に学校オリジナルメニューの「豊聴大根グラタン」を給食で提供しました。野菜が苦手な子も、このように自分で育てた野菜は特別になり、克服のチャンスにもなるので、とても良い経験になったと思います。そして食材の命・食材を作っている人への感謝の気持ちを、持つことができたと思います。

また給食・寄宿舎食と共に、月に1度のリクエスト献立を実施しました。みなさんそれぞれの食べたいメニューや、献立のテーマを決めてリクエストしてくれたクラスもありました。

給食を作る中で、行事食や郷土料理なども取り入れることで、様々な興味や関心を持ってもらえると感じました。これからも厨房みんなで、美味しい・安心な給食を提供していきたいと思っています。

今後も給食・食育へのご理解・ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

